

2023年12月18日

各位

会社名	株式会社エクサウィザーズ
代表者名	代表取締役社長 春田 真 (コード番号：4259 東証グロース)
問合せ先	コーポレート統括部長 前川 智明 (Tel: 03-6453-0510)

生成 AI を活用した採用業務効率化サービスに参入、「exaBase 採用アシスタント」β版の予約受付開始

当社は本日開催の事業会議において、生成 AI を活用した採用業務効率化サービスに参入することを決定しましたので、お知らせします。本事業における最初の取り組みとして、生成 AI 技術を応用したサービス開発力と、HR Tech 領域で蓄積した知見やデータを掛け合わせ、採用領域の業務効率化サービス「exaBase 採用アシスタント」のβ版を年内に提供開始します。

本サービスは当社が戦略的に推進している、企業業務の支援・効率化を提供する「AI アシスタントシリーズ」の第 2 弾になります。

当社は AI の利活用により日本企業全体の生産性向上のためのサービスやプロダクトを提供し、社会課題の解決を目指しています

記

1. 新たな事業の趣旨及び内容

当社グループはこれまで、生成 AI 活用を中心とした業務プロセス改革により企業の生産性向上を支援するため、ChatGPT 活用の企業向け生成 AI サービス「exaBase 生成 AI powered by GPT-4」や、IR 業務効率化支援サービス「exaBase IR アシスタント powered by ChatGPT API」（以下「exaBase IR アシスタント」）を開発・提供してきました。

このたび、採用業務効率化サービス参入の最初の取り組みとして発表した「exaBase 採用アシスタント」は、「exaBase IR アシスタント」に続く「AI アシスタントシリーズ」の新サービスです。年内にβ版として提供を開始し、2024年4月に製品版の提供開始を予定しています。

■「exaBase 採用アシスタント」β版の特徴

採用業務は、現場の事業や戦略のキャッチアップからニーズを的確に汲んだ応募要件の精査まで、カバーすべき範囲が広く、業務遂行に多くの時間と労力を費やします。重要な工程の一つである求人票の作成でも 完成に至るまで数時間を要するケースが少なくありません。

本サービスは、生成 AI・独自データベース・個社要件を組み合わせる魅力的な求人票^(注)を自動生成する機能、および今後追加予定のスカウトメール自動生成機能、書類選考サポート機能の提供により、上記のような課題の解決を実現します。採用担当者は本サービスにより、従来数時間を要した求人票作成業務が数分程度で完了するため、効率化した時間を求職者との対話などに充てることで、より一人一人に向き合った採用に繋げることが可能になります。

特徴 1：短時間で効率的に魅力的な求人票のドラフトを作成

募集ポジションや求める人物像についての簡単なキーワードなど最低限の情報を入力するだけで、AI が数分で求人票を自動生成します。事前に登録したホームページや中期経営計画などの企業情報を加味して生成 AI が項目を作成することで、採用担当者がキャッチアップにかかる工数を大幅に短縮することができるため、採用経験の浅い事業担当者や採用担当人事でも、必要な情報が盛り込まれた魅力的な求人票のドラフトを短時間で作成することが可能です。

特徴 2：独自データベースの活用により求人票の品質を担保

当社が保有する、各ポジションに必要なスキルや経験等の独自 データベースを活用 することで、職種や職位に応じた市場感に合った項目を AI が選択します。これにより、担当者のスキルや経験に依存せずに、品質を担保した求人票を生成できます。なお、同データベースにより生成 AI 特有の不自然な言い回しを防ぎ自然な日本語で自動生成することが可能です。

特徴 3：ハイパーフォーマー情報を活用し、個社ごとの活躍人材の要件を求人票に表現

ユーザー企業で既に活躍しているハイパーフォーマーの特徴や担当してきた業務、出してきた成果といった情報 から募集ポジションに必要なスキルや経験等を抽出し、生成物に反映します。これにより、「こんな人を採用したい」を表現する求人票を簡単に生成可能です。

■今後の展開について

本サービスは今後、スカウトメールの自動生成や書類選考サポート機能追加のほか、大手企業を中心に約 1400 社・15 万人以上の受検実績がある当社の DX 人材育成プラットフォーム「exaBase DX アセスメント&ラーニング」との連携により、採用から育成までのサポートをシームレスに実現する複数の追加機能を実装していく予定です。

(注) 本サービスでは、求人票における一定の項目（事業概要・業務内容・求める人物像・応募要件・ポジションの魅力）の生成が可能となります。

2. 事業の開始期日及び売上計上セグメント

2023 年内にβ版の提供から事業を開始します。本事業の売上高は AI プロダクト事業に計上されます。

3. 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

現時点において特別に支出する予定はなく、通常の事業運営の中で進めてまいります。

4. 本業務参入の日程

(1) 事業会議決議日	2023 年 12 月 18 日
(2) 事業開始期日	2023 年内（予定）

5. 今後の見通し

当社の業績に与える影響については現在精査中ですが、中長期的に当社の企業価値向上に資するものと考えています。合理的な算定が可能となり、また業績に重要な影響を与えると判明した場合には、速やかに開示します。

(参考) 当期連結業績予想 (2023 年 8 月 14 日公表分) 及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益	EBITDA
当期連結業績予想 (2024 年 3 月期)	8,500	△290	600
前期連結実績 (2023 年 3 月期)	5,591	△378	72

以上